

1 年次セミナープロジェクト

課題：幼稚園または小学校低学年を対象にした遊具／おもちゃの作成
(作品サイズは、1 m × 1 m 以内)

プロジェクト名：うっどぼっくす

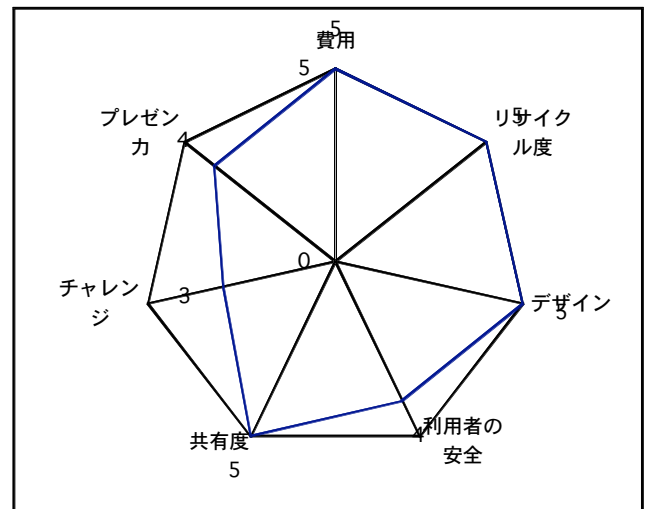
対象年齢： 2 歳～5 歳

評価規準：1-5 で評価

- 費用
- リサイクル度
- デザイン
- チャレンジ（計画と準備の緻密さ）
- 利用者の安全
- 共有度
- プレゼンカ（各クラスでのプレゼン）

(例のように、自分達でレーダーグラフを作成する)

例：



スケジュール概要

日付	担当責任者 (各作業の責任者)	スケジュール
10/31	全員	・話し合い(何を作るか) ・デザインと必要な物資について ・今後の予定を考える
11/4	全員	・話し合い ・今後の予定を考える ・各自でできることをやってくる
11/11	松本	・廃材をもらってくる
11/16	仲野・松本	・作業(板の切断・穴をあける)
11/17	仲野・松本	・買い出し(ホームセンター)
11/18	全員	・作業(やすりでけづる)
11/20	全員	・授業内で遊具づくり ・金具の取り付け ・今後の予定についての話し合い
11/23	仲野・松本	・作業(くぎ打ち)
11/24	全員	・プレゼンの打ち合わせ

11/25	石渡・小西・山口	・絵具で絵を描く
11/26	全員	・おもちゃの完成 ・プレゼンの打ち合わせ ・プレゼンの小道具づくり ・プレゼンの練習
11/27	全員	・早朝からプレゼンの練習
11/28	全員	・プレゼンの反省
12/13	仲野	・公園に下見(相模大野中央公園)
12/20	全員	・遊ばせに公園に行く
12/23	全員	・話し合い(改善点・危険なところ) ・今後の予定
1/6	全員	・安全マニュアル作成 ・プレゼンの打ち合わせ ・フォーマットの完成
1/13	全員	・作品の最終完成 ・プレゼンの打ち合わせ ・プレゼンの練習
1/15	全員	・フォーマットの提出 ・最終プレゼン

1. 費用

計画：必要な資材の予測

項目	予想金額 or リサイクル	予想調達先
廃材(木材)	リサイクル	松本 康甫
釘	200 円	ホームセンター
取手	100 円	ホームセンター
扉状の金具	200 円	ホームセンター
扉の接合部の磁石	200 円	ホームセンター
絵具 (5 色)	525 円	女子
鋳	100 円	ホームセンター
トンカチ	2226 円	山口 陽紘
ボンド	100 円	ダイソー

調査：調達先別の資材比較

項目	実際価格 or リサイクル	調達先
廃材(木材)	リサイクル	松本 康甫
釘	105 円	ホームセンター
取手	194 円	ホームセンター
扉状の金具	199 円	ホームセンター
扉の接合部の磁石	189 円	ホームセンター
鋳	100 円	松本 康甫
絵具 (5 色)	525 円	女子
トンカチ	2226 円	山口 陽紘
ボンド	100 円	ダイソー

実行：最終資材

項目	実際価格 or リサイクル	調達先
廃材(木材)	リサイクル	松本 康甫
釘	105 円	ホームセンター
取手	194 円	ホームセンター
扉状の金具	199 円	ホームセンター
扉の接合部の磁石	189 円	ホームセンター
鑢	0 円	松本 康甫
絵具	リサイクル	石渡 恵美
トンカチ	リサイクル	山口 陽絃
ボンド	リサイクル	山口 陽絃
ファイル	105 円	ダイソー
画用紙	105 円×2	ダイソー
フェルト	105 円	ダイソー
ボンド	105 円	ダイソー

新規購入総費用： 1,212 円

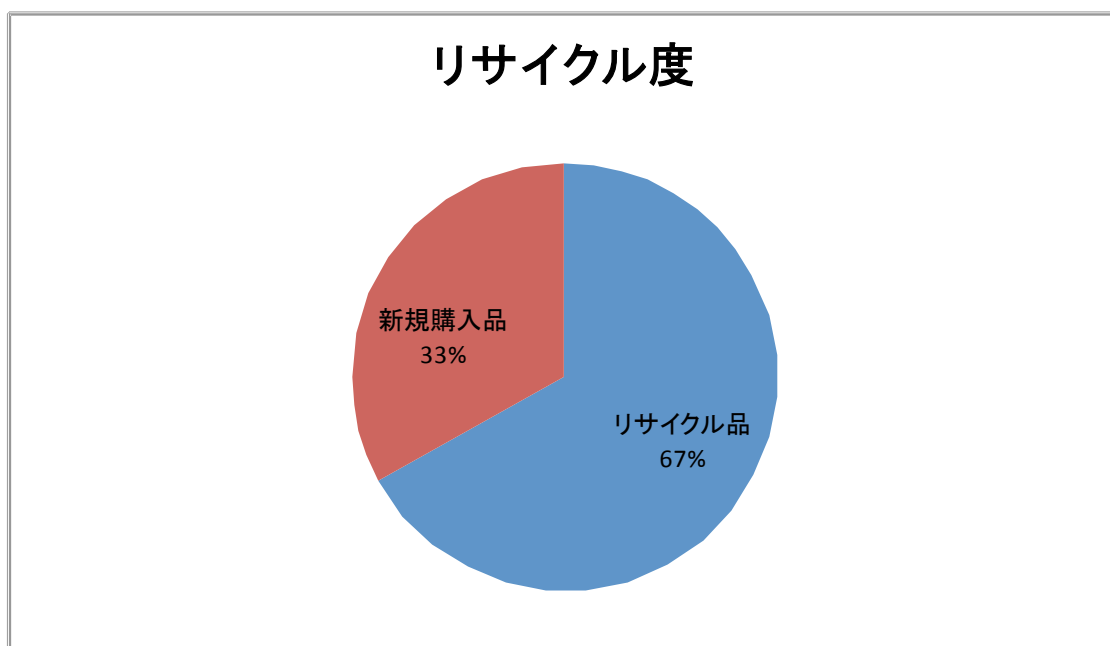
全て新規購入した場合：3,638 円

全て新規購入した場合：新規購入総費用=3,638：1,212

$1,212/3,638=0.333150082$

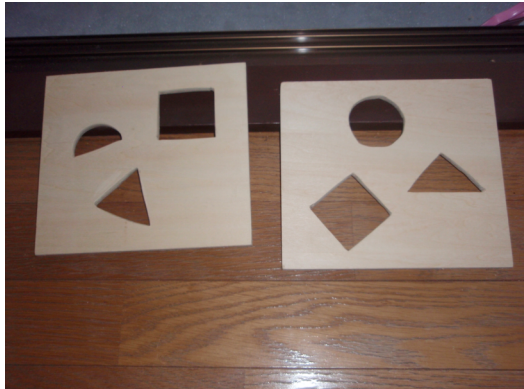
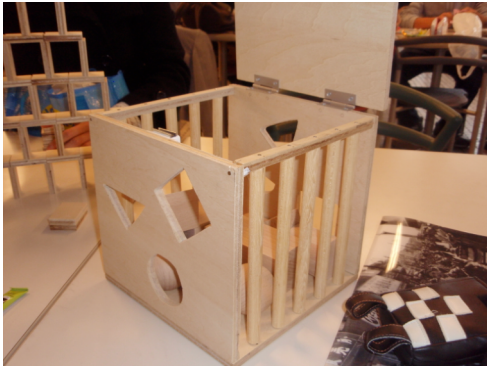
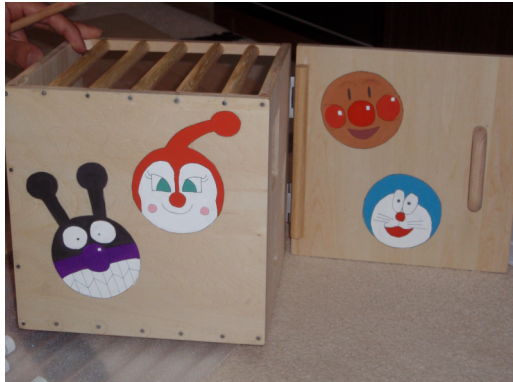
つまり、33%新規購入である。

2. リサイクル度（自分達で、フォーマットをダウンロードし、円グラフを作成する）



デザイン

資料（文献、インターネット情報、専門家からの伝授）など、最終デザインに行き着くまでのデザインの変容と修正理由などを残しておく）

日付	変更前デザイン	改善後のデザイン
11/11	 ・廃材(木材)を利用したおもちゃを作成 ・ブロック上から積木のもととなる形にカットする前 ・素材を生かすため木を使うことにした	 ・きれいに円状にカットできた ・円柱・正方形・三角形・円錐・四角錐・球の形がある
11/16	 ・穴をあける前 ・丸・三角・四角の穴をあける予定だった	 ・扇形の形を追加した ・思っていた以上に穴をあけるのに時間がかかった ・かなりでこぼこになっている
11/25	 ・おもちゃの外枠完成 ・両サイドを檻状にして中が見えるようにした ・板のサイズが合わなかった	 ・イラストを描いた ・ふたの部分が危険なため開けないようにするため絵を描き、この状態で遊ばせるとふたを開けなくていいようにすることができた

デザインはシンプルになっている。木の良さを生かすためあえて着色していない

木の良さとは、においや色合い、味など癒しの効果や安全性に優れていること。

着色すれば目立ってよいと思うが、かじったりすることで着色がはげてしまい誤飲の恐れにつながってしまう。

穴もごちゃごちゃせずシンプルで中の積木もシンプルであり簡単に遊ぶことができる。

3. チャレンジ

改善点：

日付	改善前（どこに、どんな改善が必要か）	改善後（どう改善したか）
11/18	・積木の角がとがっている ・角をとることが必要	・やすりで角を落とした ・触っても痛くない程度にまでなった
11/25	・ふたが急に開く ・あかないようにする必要がある	・イラストを描く ・安全マニュアルに大人同伴で遊んでもらうように注意書きを描く
1/6	・安全マニュアルが必要 ・誤飲の恐れあり	・安全マニュアル作成
1/6	・最終確認	・やすりで仕上げ

チームワーク：

チームプロジェクトから学んだこと	チームプロジェクトで苦労したこと
協力することの大切さを学んだ。一人ではできないのでみんなで作業を分割して行うことにより作業の進行がスムーズになった。	なかなかチームメンバーが全員集まって作業する機会がなかったので進行が遅れた。
自分にはなかった見解や発想を言い合うことにより、いろんな意見を聴くことができた。 アイデアを膨らませる結果につながった。	思った通りにおもちゃを作れなかった。 サイズが合わなかったり、釘が板を突き抜けたりしてしまった。その分直すのに時間がかかった。
よりよいものにするためにアイデアを出し合い時間を費やした分、達成感が生まれた。 これはこれからの社会にひつようなたいせつなものとなる。	改善が難しくグループ内で意見が分かれることもあった。

5. 利用者の安全

安全管理：予測可能なリスクを列挙し、そのためにどのような対策を練っているか書く。

想定できるリスク	リスク回避の方法	具体的に用意するもの（安全マニュアルなど）
指を挟む危険	- 絵を描いて扉を開かないような向きで遊ばせる。 - 保護者同伴で遊んでもらう。	- 絵具 - 安全マニュアル
誤飲(塗装)	ニスを塗る	ニス
円錐の先	鑢で削る	鑢(残りあり)
誤飲	チャイルドマウスの利用	- トイレットペーパーの芯 - 安全教育で作ったチャイルドマウス

6. 共有度

（どのような遊び展開が可能か？何人一人何人までが利用できるか？どのような遊びを提案できるか？）

- 親と一緒に遊ぶことが可能
実際に自分たちでも遊んでみたが、自分たちのほうが一生懸命に遊んでいた。
- シンプルなデザインと同じ形のドミノなど遊び方が無限に存在するため大人でも楽しめる。
- 親と一緒に遊ぶことによってコミュニケーションをとれる。
- どちらが高く積木を積むことができるなどと3から4人まで同時に遊ぶことができる。
- 年齢が低い子供には主に積木を穴に入れることで楽しんで、少しおおきくなるとドミノやいろんなものを作ったり、自作のゲームで遊ぶことも可能。
- 遊びの幅が広がる
- 顔を作って遊ぶことができる

7. プレゼン力

報告計画：クラスでの報告、または担任への個別報告した内容と担任からの指導内容など

日時	報告担当者 (1人1回は報告)	報告内容（進行状況、課題、課題解決の方法案、今後の予定など）	担任からのアドバイスなど
11/24	松本 康甫	- 作業の進行状況 - 対象年齢や具体的なおもちゃの仕組み	- 塗装はしないほうがよい - 木の良さを生かす - この調子で頑張る
12/8	仲野 敦史	- ドミノの追加 - 安全面の課題(指を挟む箇所の危険) - プレゼンについて - レポートについて	- ドミノの追加 - 鍵をつけると開かなくて済む - 塗装はしないほうがよい - するなら絵の部分にニス - おもちゃはできがいいので文献を探すこと
1/12	小西 恵・山口 陽 絃	- 作業の進行状況 - 遊ばせに行った時の結果 - 安全面の課題	- 文献を見つける - プレゼン
1/14	石渡 恵美	- 作業の進行状況 - 安全マニュアルについて	- 安全マニュアルの良さ - プレゼンについて